

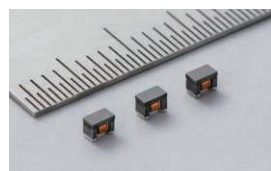
2021年度は「中期構想2021」の最終年度として、新たな通信技術の獲得に向けEta Wireless（イータ・ワイヤレス）社やResonant（レゾナント）社を買収、車載向けコンデンサやインダクタの新製品開発を進めるなど、注力市場である通信市場と自動車市場を中長期的な収益の柱とするために取り組みを強化してきました。

また、中期構想のテーマのひとつである「人と組織と社会の調和」の実現のため、金津村田製作所（福井県）を100%再生可能エネルギー利用工場とするなど、RE100の達成に向けた取り組みを進めました。

製品関連ニュース

世界最小*の車載PoCインターフェース向け広帯域インダクタを商品化

<https://www.murata.com/ja-jp/news/inductor/power/2021/0422>



世界最小*の過熱検知用PTCサーミスタを商品化
～モバイル機器のさらなる高密度実装や小型化に貢献～

<https://www.murata.com/ja-jp/news/thermistor/ptc/2021/0427>



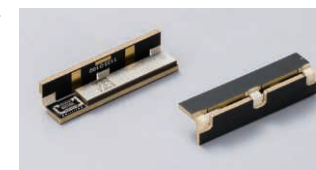
加速度センサとBluetooth® Low Energyを搭載した世界最小*のUWB通信モジュールを開発
～Qorvo社とNordic社のICを搭載、スマートシティやスマートファクトリーなどの実現に貢献～

<https://www.murata.com/ja-jp/news/connectivitymodule/ultra-wide-band/2021/0830>



2方向への電波放射が可能なミリ波5G用小型アンテナモジュールを商品化
～5G対応端末の安定通信と小型化・低コスト化に貢献～

<https://www.murata.com/ja-jp/news/connectivitymodule/mmwave-rf/2021/1013>



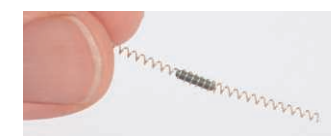
NXP社のICを搭載した世界最小*のUWB通信モジュールを開発
～IoT機器の高精度な位置検出に貢献～

<https://www.murata.com/ja-jp/news/connectivitymodule/ultra-wide-band/2021/1105>



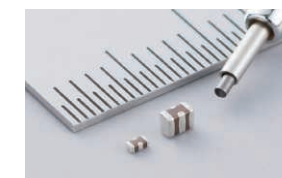
タイヤ内でも安定した通信が可能な高耐久RFIDモジュールをミシュランと共同開発
～ミシュラン製品に内蔵開始、2024年より乗用車タイヤ向けにも採用～

<https://www.murata.com/ja-jp/news/rfid/rfid/2021/1213>



自動車向け1005M（1.0×0.5mm）サイズで世界最大*静電容量4.3μFの3端子積層セラミックコンデンサを商品化

<https://www.murata.com/ja-jp/news/capacitor/ceramiccapacitor/2022/0224>



※発表時点、当社調べ

コーポレートニュース

車載関連の展示施設「MURATA みらい MOBILITY」と知のコラボレーションを促進する施設「Murata Interactive Communication Space」をオープン

<https://corporate.murata.com/ja-jp/newsroom/news/company/general/2021/0520>

車載市場における提案力の強化、新規ビジネスの創出を図り、業界をリードする革新的な製品や技術の提供を目指す。



RF回路の消費電力を削減する「Digital ET技術」を保有するEta Wireless（イータ・ワイヤレス）社を買収
～5G端末などの長時間動作に貢献～

<https://corporate.murata.com/ja-jp/newsroom/news/company/general/2021/0903>

CO₂濃度の予測で適度な換気を促し、「3密」回避に貢献する空間可視化ソリューション「AIRSual（エアジュアル）」の提供を開始

<https://www.murata.com/ja-jp/news/other/other/2021/0524>

空間をセンサで測定することで、CO₂濃度をはじめとした空間の環境情報をスマートフォンやPC、タブレット端末上の画面で可視化し、適切な換気を促す。



AIRSual

CDP気候変動調査において最高評価のAリスト企業に初めて選定

<https://corporate.murata.com/ja-jp/newsroom/news/company/csrtopic/2021/1208>

国際的な環境非営利団体「CDP」による気候変動調査において、気候変動対策の目標設定や取り組み、情報開示の点で世界を先導している企業に与えられる評価として最高評価であるAリストに初選定。



金津村田製作所を100%再生可能エネルギー利用工場に
～北陸最大規模の蓄電池システム導入により社会インフラ負担の軽減に貢献～

<https://corporate.murata.com/ja-jp/newsroom/news/company/csrtopic/2021/1012>



中国電力とのグリーン電力などの供給に関する契約締結
～2030年度までに中国地方生産拠点の電力50%を再エネ化～

<https://corporate.murata.com/ja-jp/newsroom/news/company/csrtopic/2022/0331>

本契約の締結により、2030年度までにムラタの中国地方の生産拠点における使用電力の50%を再生可能エネルギー由来の電力として調達し、RE100の実現に貢献する。

5Gに対応するフィルタの設計ノウハウ「XBAR技術」を保有するResonant（レゾナント）社を買収

<https://corporate.murata.com/ja-jp/newsroom/news/company/general/2022/0329>

温室効果ガス削減目標でSBT認定を取得

<https://corporate.murata.com/ja-jp/newsroom/news/company/csrtopic/2022/0120>

ムラタの2030年度までの温室効果ガス排出量の削減目標が、パリ協定に準じた科学的な根拠に基づくものであるとして、国際的イニシアティブ「SBTi（Science Based Targets initiative）」によるSBT認定を取得。

